

まちづくり懇談会がありました！ 10月16日(木)



病院について

○病院建設について2年間結論を延期したのは？

人口減少の進む中、建設資材の高騰・国の医療政策の動向・人材確保を含む広域医療の在り方など懸念点も多く、いったん立ち止まり延期して考えることになった。

○病床45～50床が望ましいと考える。

○50億の準備はできているが、さらに建設費が増える可能性があるので、積み立てを行っていききたい。

○候補地はいったん白紙とする。

住民からの意見（主なもの）

○候補地を白紙にしたら、協議しても好条件のところは、使えなくなるのではないかな？

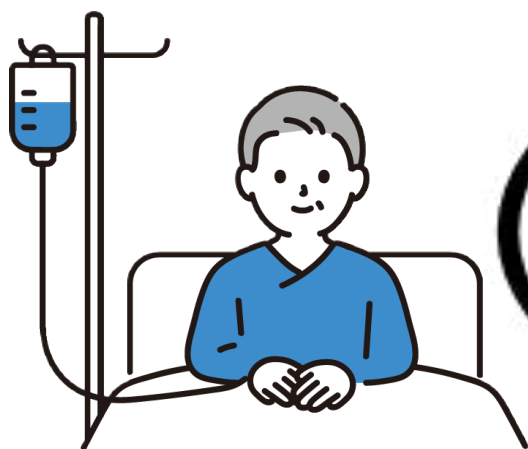
○試算資料の表現が専門的過ぎて、全くわからない。（内容は、水害にあった時の為に、1階部分を駐車場等にして建設するなどの手立てをする費用が計上されていたことへの質問だった。）

○積立を行うことによる住民の生活への支障はないか。

→…ありませんという返答でした。

○積立金は病院建設基金になるのか、もっと大切な事象が起きた場合は、そちらに当たられるか？
→病院用の積立。2年後高くなる建設費分を積み立てるということ。

「病院は建てる」ということ。規模・内容は今後検討



こんなこと聞きたかったけど、
こんなこと聞いていいかなあと気後れしてきけなかったという方の声も聞こえてきました。延期された2年。
これで意見を聞いたということではなく、
いろいろな方法で声を集めていくことも大切と思いました。

みんなの小地域懇談会の開催

テーマ「無意識の決めつけ」

多里 10月24日(金) 18:30～

湯河 11月16日(日) 13:30～

萩原 12月 7日(日) 9:00～

新屋 12月 7日(日) 13:00～

地域振興センターでゆったり・まったり・あったまり

特別活動室を開放します！ 9:00～16:00

夏の暑い日、多里地域振興センターで「涼みどころ」が開設されましたが、寒くなり始め畑や外仕事もなくなり、なんとなく手持無沙汰になり、手仕事でもとっておられる方々も増えてきたのではないですか？「一人家で過ごすのも、長い冬寂しい」「手仕事を持ちよってみんなとお茶でもしながら過ごしたいな」という声も聞こえてきました。そんな方、どうぞ多里地域振興センターへおいでください。

事務所に声をかけていただいたら誰でも使えます！

お湯・飲み物（有料）の用意あり※持参可能です

10月19日地域文化祭(19日～25日まち協20周年記念ウィーク)

毎年恒例の地域文化祭。今年も120名近い方々に参加いただき、にぎやかに開催することができました。ありがとうございました。

作品展示・ストレッチヨガ・バザーのほか、今年のはんざけのパネルシアター・プラネタリウムプロジェクションマッピングと盛りだくさんであつという間に時間が過ぎてしまいました。

多くの方々にゆっくり過ごしていただき、笑い声や楽しいおしゃべりが聞こえてきて明るい文化祭となりました。プロジェクションマッピング（平日も2回上映）には、各地域から100歳体操の後や帰省中、ちょうど開催された同窓会で見に来てくださる方もあり、とてもありがたかったです。24日には、夜間の上映会も急遽企画され、多里まち協のYouTubeでライブ配信も行われ、多里を離れた同郷の皆さんにも楽しんでいただけました。



★ 遊四季多里の 星空案内 ★



今回は地球の兄弟星とも言われる金星のお話しです。近ごろ夜明け前に東の空を見ると、とても明るく輝く金色の星を目にする事が出来ます。これが金星で、その輝きから「明けの明星」と呼ばれています。逆に夕方から夜10時くらいまで西の空に見える事もありこの時は「宵の明星」と呼ばれています。しかしながら、この金星を真夜中に見られないという事をご存知でしょうか。

その理由は「金星は地球より太陽に近い惑星だから」なのですが、言葉だけでは分かりにくいので図をご覧ください。

金星も地球と同じように太陽の周りを回る惑星ですが、地球の軌道より内側を回っています。地球で真夜中の時間と言うのは太陽の真反対を向いている時なので、この時に内側の金星や水星を見る事は出来ないのです。

見る事が出来るのは、昼と夜の境目の時間で、しかも太陽が出ていない間だけなのです。しかも地球と金星の位置関係は変わり続けているので、明け方や夕方でも見えない時もあります。昼間でも条件が揃えば見付ける事も不可能ではないのですが、やはり黄昏や暁の空で輝く姿が最も美しい星だといえます。

解説・写真

